

やまのプラン2011

郷土の未来を担う子どもを育てるための、小中連携のあり方  
～「学び」と「体験」をキーワードとして～

めざす児童・生徒像

【基礎学力を身につけ、自分の考えが表現できる児童・生徒】 【郷土に誇りを持ち、地域に貢献する児童・生徒】

家庭との連携：山野中学校区スタンダード

### チーム学び

#### 各教科・道徳

- 基礎学力を身につけ、自分の考えを深め、相手に分かりやすく表現することができる。

### チームふるさと

#### 小中合同行事・総合的な学習の時間

- 地域の人々と積極的にかかわることができる。
- 自分の役割を自覚し、目標を持って最後までやりぬき、自己肯定感を持つことができる。

地域とつながる教育：地域行事への参加・郷土の自然・伝統文化・地域の人材活用

### 論理的に考える力・表現する力の育成

#### 「言語技術」指導

- 「問答ゲーム」で育てる分かりやすく表現する力
- 「絵の分析」で育てる情報を適確に分析する力

## 少人数のよさを生かした教育活動の確立

### 小学校

- 基礎学力の定着
  - ・個に応じた指導「ドリルタイム」
  - ・「声だしタイム」
  - ・年間読書30冊以上
- 多様な表現の場の設定
  - ・全校スピーチ
  - ・児童朝会

### 中学校

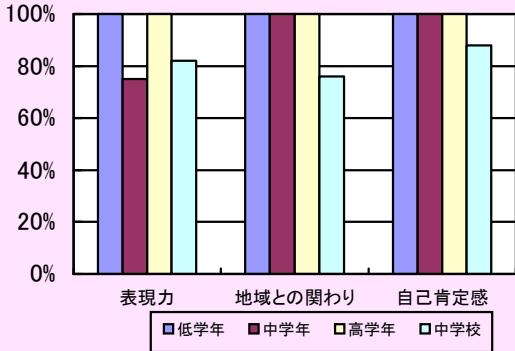
- 基礎学力の定着
  - ・個に応じた指導「山びこ学習」
  - ・年間読書30冊以上
- 多様な表現の場の設定
  - ・山びこ集会
  - ・ボランティア活動
  - ・振り返り作文

# CHECK

- めざす児童・生徒像が達成できたか。
- ①基礎学力を身につけ、自分の考えが表現できる児童・生徒
  - ②郷土に誇りを持ち、地域に貢献する児童・生徒
    - ・地域の人との積極的なかわりを持つ
    - ・目標をやりぬき自己肯定感を持つ

## (1)児童・生徒の意識調査

アンケートの肯定的評価結果



**【表現力】**  
言語技術を生かした表現力が高まっているかという質問には、ほぼ全員が肯定的に答えている。これは、「ことばタイム」を積み上げてきた成果であると考えられる。一方、推論して考えたり発表したりすることについての質問には、どの学年でも評価が低い傾向があった。これは、既習事項を活用して推論する言語活動の場を授業の中に設定することが不十分であったためであると考えられる。

**【地域との関わり】**  
地域のよさに気付き、郷土の文化や伝統を受けつこうとしている意識は高い。これは、総合的な学習の時間や行事を通して、地域の自然や産業、歴史を調べる学習や伝統文化の体験、地域の人々との交流を積極的に行ってきた成果であると考えられる。

**【自己肯定感】**  
目標を持ち最後まで取り組み、自分の成長を実感することができたと、ほとんどの児童・生徒が感じている。これは、小中合同行事に向けて、チームで目標を立て、声をかけ合い、練習に取り組み、ふり返りの場を持った成果であると考えられる。

## (2)指導者の見取り

○チーム学びの見取り  
(小中合同授業研究の研究協議より)



**(児童・生徒の姿から見取った成果と課題)**

- 自分の考えを説明する場面で、既習事項を活用して、根拠のある説明をすることができた。
- 児童・生徒に「まず、次に、そして・・・」など順序を表す言葉を使って説明する力が付いてきている。
- 本時のねらいに適した言語活動をしくみ、指導ポイントを意識した授業実践をしたことで、児童・生徒が、ねらいに即した自分の考えを説明したり書いたりすることができている。
- 単語での発言を解消させるために、説明の仕方を指導し、定着させる必要がある。
- 自分の考えに自信がないため、最後まではっきりと断言できていない実態があるので、自分の考えをしっかりと持たせる場をつくる必要がある。
- 自分の考えを説明する場面で、だれもが根拠を述べられるようにするために、既習事項の定着やその使い方を指導する必要がある。

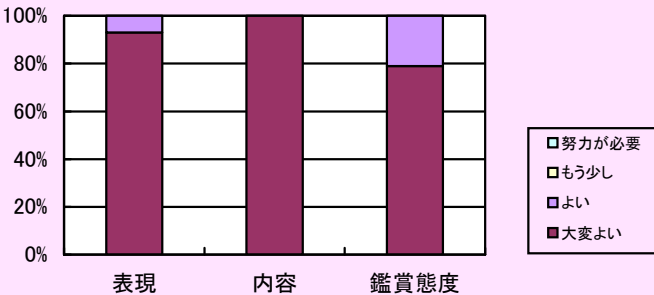
○チームふるさとの見取り  
(児童・生徒のふり返りの記述より)

**(地域貢献との関わりが高まったと見取れるもの)**  
急激に少子化が進み、平均年齢が高くなっている山野の方々に、私たちが元気を届けて、おじいちゃん、おばあちゃんの心を照らすことができたいと思います。  
私は、今後の行事などの活動で、常に一生懸命全力で取り組み、地域の皆様に元気と感動を届けたいです。日々の生活から、地域の方々との交流や友だちとの絆を深めて、すべてを全力で取り組んでいきたいです。そして、自分の名前のように周りを明るく照らし、感動を届け、やさしい気持ちになってもらえるように頑張りたいです。  
(中学生)

**(自己肯定感の高まりが見取れるもの)**  
駅伝大会が始まりました。「がんばれ」と地域のたくさんの人が応援してくださいました。私は、その声を聞いて、「自分の気持ちに負けられるか」と思い、足をしっかり上げて走りました。  
西田橋がくると、ラストスパートをかけました。横腹が痛かったけれども乗り越えました。中学生へたすきをわたしました。  
終わったとき、息をするのがしんどかったです。でも、後悔しない走りことができました。目標が達成できました。  
来年は、前にいる人をどんどんぬいて、次の人へたすきをつなごうと思います。  
(小学生)

## (3)地域アンケート

行事後の肯定的評価結果



**(地域の方からの声)**

- 人数が少ない中でも、それを感じさせないすばらしい演技を見せてくれました。  
(小中合同運動会)
- 他の人に頼ることなく、一人一人が責任を持っている様子を感じました。  
(小中合同運動会)
- 一人一人の素晴らしい発表に心を打たれました。子どもたちの成長に涙が出るほどの感動をもらいました。また、私もがんばれます。  
(小中合同文化祭)
- 山野のことをよく調べ、発表するようにまとめ、長い内容をしっかりと言葉で発表でき、大変立派でした。  
(小中合同文化祭)
- 子どもたちが自然豊かな中で心も体ものびのびと育っていると感じました。

## ACTION(来年度の取組み)

- ・小中合同行事を通して、子どもたちと地域をつなぐことができた。今後は、小中合同行事以外でも9年間の学びをつなぐことができるように、具体的なカリキュラムを作成する。
- ・年間5回の小中合同授業研究を設定し、合同でワークショップ型の研究協議を行い、小中合同授業研究便りを発行し、次の授業に生かす内容を確認することができた。次年度は、研究が深まる協議の工夫をして、研究をさらに進める。
- ・今年度は小中合同ことばタイムを3回行った。来年度も、言語技術を身につける研修を計画的に行い、日々の授業に生かすことができるようにする。

2011年度(平成23年度)

福山市教育研究支援事業(小中連携教育)指定

# 福山市立山野小・中学校研究紀要

## 研究テーマ

郷土の未来を担う子どもを育てるための、小中連携のあり方  
「学び」と「体験」をキーワードとして



2012年(平成24年)2月15日(水)

福山市立山野小学校, 福山市立山野中学校

# DO (「学び」と「体験」をキーワードにした取組み)

## 小学校

# 小中連携

## 中学校

### チーム学び

### チームふるさと

基礎学力を身につけ、自分の考えが表現できる児童・生徒

郷土に誇りを持ち、地域に貢献する児童・生徒

**基礎学力の定着**





個に応じた指導「ドリルタイム」  
声だしタイム  
読書年間30冊以上

**多様な表現の場の設定**





全校スピーチ  
児童朝会

**地域の人々とかかわる総合的な学習の時間**





調べる  
発信する  
感想を聞く

**兼務辞令による授業**




〈音楽〉  
〈外国語活動〉

### 小中合同授業研究



言語活動に視点をあてた研究協議



### 小中合同ことばタイム



**家での約束**

- 1 家族のあいさつしよう
- 2 時間を守ろう
- 3 朝ごはんを食べよう

**山野中学校区スタンダード**

**家庭学習のてびき**

- ① やる気でスタート
- ② 見える日に準備
- ③ ばそう学力

山野中学校区スタンダード



小中合同言語技術研修



授業研究便りの発行



小中合同服務研修 (ロールプレイング)

**聞き方名人**

- あ い手を見て
- い い姿勢で
- う なずきながら
- え 顔で
- お わりまで

話し方・聞き方指導

**話し方名人**

- か んがえたことを
- き く人を見ながら
- く ざりながら
- け つろんが分かるように
- こ えの大きさを考えて



小中合同教育講演会



小中合同避難訓練



小中合同遠足



小中合同運動会 (学区民運動会)


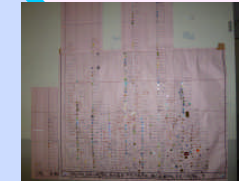


小中合同駅伝大会



小中合同文化祭

**基礎学力の定着**

個に応じた指導「山びこ学習」  
読書年間30冊以上

**多様な表現の場の設定**




山びこ集会  
ボランティア活動「折りばら」

**地域の人々とかかわる総合的な学習の時間**




自然観察  
お茶づくり

**2年生職場体験**



**1年生職場訪問**



**小学生も参加したまとめの発表会**



**金融学習**



**和紙すき**



# やまのプラン2011

郷土の未来を担う子どもを育てるための、小中連携のあり方  
～「学び」と「体験」をキーワードとして～

## 《めざす児童・生徒像》

【基礎学力を身につけ、自分の考えが表現できる児童・生徒】 【郷土に誇りをもち、地域に貢献する児童・生徒】

	めざす児童・生徒像	小学校でつきたい力			中学校でつきたい力	
		低学年	中学年	高学年	1, 2年	3年
チーム学び	基礎学力を身につけ、自分の考えが表現できる児童・生徒	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎学力を身につけ、自分の考えを深め、相手に分かりやすく表現することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>主語と述語を明確にして表現する。</li> <li>比較の視点(大きさ, 形, 位置など)を明確にして表現する。</li> <li>「結論」先行で、「理由」を述べる。</li> <li>時系列(まず, 次に, そして)で表現できる。</li> <li>自分の経験とを結びつけて自分の思いや考えをまとめて話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>判断と根拠, 結果と原因の関係を明確にして表現する。</li> <li>条件文(もし〇〇ならば△△である)で表現する。</li> <li>用語や概念を用いて表現する。</li> <li>共通点や相異点を整理し, 話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>演繹法や帰納法などの論理を用いて表現する。</li> <li>規則性や決まりなどを用いて表現する。</li> <li>互いの立場や意図をはっきりさせながら, 計画的に話し合う。</li> <li>書いたものを発表し合い, 表現の仕方に着目して助言し合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>帰納・類推, 演繹などの推論を用いて, 説明し伝え合う。</li> <li>日常生活の中で気づいた問題について, 自分の意見をまとめ, 説得力のある発表をする。</li> <li>学習の見通しを立てたり, 調査や観察等の結果を分析し解釈したりする話し合いを行う。</li> <li>新聞, 読み物, 統計その他の資料をもとに, 根拠に基づいて考えをまとめ報告書を作成する。</li> <li>実験や観察の結果, 調査結果などを整理し重点化し, 相手に分かりやすく, ポスターやプレゼンテーション資料などで表現する。</li> </ul>
チームふるさと	郷土に誇りをもち、地域に貢献する児童・生徒	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の人々と積極的にかかわることができる。(聞き取りをする, 伝える, 感想を聞く)</li> <li>自分の役割を自覚し, 目標を持って最後までやりぬき, 自己肯定感を持つことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>郷土の中に好きなところを見つける。</li> <li>地域の人々に元気よくあいさつをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>郷土のよさに気づき, 詳しく調べるために地域の方に聞いたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>郷土の文化や伝統を受け継ぎ, 郷土に誇りをもち, 学んだことを地域へ発信する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>郷土のよさや課題を知り, 地域のために行動できる。</li> <li>自分たちの郷土に誇りをもち, 地域に貢献できる。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の役割を自覚し, 目標を持って最後までやりぬき, 自己肯定感を持つことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ルールを守り, みんなと共に行動する。</li> <li>めあてを持って最後までがんばる。</li> <li>自分のがんばりに気づく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分にできることを見つけ, 進んで行動する。</li> <li>めあてを持って最後まであきらめずやりぬく。</li> <li>自分の成長に気づく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の役割を自覚し, 協力して, 主体的に責任を果たす。</li> <li>自分の目標を設定し, 計画を立て, ねばり強くやりぬく。</li> <li>自分の成長に気づき, 次への目標を持つ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分や仲間の課題を把握し, 工夫し協力し合って課題解決を行う。</li> <li>自分の責任を果たし, 集団をまとめていけるリーダーシップを持つ。</li> </ul>

月	チーム学び が中心になるもの	チームふるさと が中心になるもの	事務局 が中心になるもの	備考
4		11 小中合同歓迎遠足 事前打合せ 14 小中合同歓迎遠足	4 小中合同研修①(組織作り)	29 山野峡山開き
5	17 小中合同授業研究 (中1 理科) 25 出前授業(小5・6 国語) 27 小中合同授業研究 (小5・6 算数)		12 小中合同研修② (年間計画等)	
6	9 出前授業(小6 算数) 24 出前授業(小6 社会)		17 合同避難訓練1回目 18 資源回収1回目 26 合同教育講演会	18 ほたる祭り
7				
8	2 チーム会 (今後の授業研究の方向性) (小中合同授業研究の成果と課題)	2 チーム会 (小中合同運動会・文化祭)	2 小中合同研修③(授業改善等) 5 事務局会 22 小中合同研修④(小中合同行事等)	13 山野ふれあい夏祭り
9	15 出前授業(小5 算数)	小中合同運動会練習① 小中合同運動会練習② 小中合同運動会練習③ 25 小中合同運動会(学区民)		
10	21 小中合同授業研究 (中3 数学)	小中合同練習① 小中合同練習② 小中合同練習③ 16 小中合同文化祭		9 山野秋まつり 23 水車と語りん祭
11	7 小中合同授業研究 (言語技術指導) 29 小中合同授業研究 (小5・6 道徳)	30 チーム会 (小中合同駅伝大会)	5 資源回収2回目 7 小中合同研修⑤(言語技術)	
12	26 チーム会 (小中合同授業研究の成果と課題)	13 小中合同駅伝大会	22 合同避難訓練2回目 21 事務局会(準備会)	
1	5 チーム会(研究会に向けて)		4 事務局会 5 小中合同研修⑥ (研究会に向けて)	
2	1 小中合同研修 (言語技術指導) 15 山野小・山野中公開研究会 チーム会(年間まとめ)	チーム会(年間まとめ)	3 新入生説明会・体験授業	
3			小中合同研修⑦(年間まとめ)	